

第71期 ビジネスレポート

(事業の中間ご報告)

2012年4月1日▶2012年9月30日

ごあいさつ



「今までの日本にない証券会社をつくろう」

当社の経営理念は「お客様に信頼され、選ばれる企業であり続ける」です。

そのためには、お勧めする商品も選別しなければなりません。

どんなに人気が高く売れ筋の商品であっても、過度にリスクが高い商品や、運用の仕組みが複雑なものは、個人のお客様にはお勧めしません。

そのような思いで「今までの日本にない証券会社をつくろう」を大切な合言葉としています。

これからも、お客様からの信頼を更に積み上げ、未永くお客様と密接な関係を築いて参ります。

当社の社章の意味と同様、お客様一人一人の『いちばん』になれるよう、これからも役職員一同、一丸となり邁進して参ります。

今後ともご支援・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

取締役(兼)
代表執行役社長 山崎 孝明

credo

経営理念

お客様に信頼され、選ばれる企業であり続ける

経営目標

金融・証券界のブランド・ブティックハウス

行動指針

感謝 誠実 勇気 迅速 継続

Long Term Good Relation

社員のために
社員の個性を尊重し
人材の育成に努める

- ・いちよし精神
- ・働きがい

お客様のために
一人、一人の
『いちばん』でありたい

- ・お客様第一
- ・良質なサービス

株主のために
持続的な業績向上を図り
企業価値の増大に努める

- ・株主還元
- ・情報の開示

社会のために
金融・証券市場の担い手として
社会の発展に貢献する

- ・社会的責任
- ・社会貢献

一人、一人の、『いちばん』でありたい。



当社のロゴ・社章



いちよしグループの情報力の秘密とは?!

国内外で高い評価を誇る いちよし経済研究所

いちよし証券のリサーチ部門として、中小型成長企業および新興市場企業に特化したリサーチや情報収集を行う、いちよし経済研究所。

経験・知識ともに豊富で優秀な20名弱のアナリストが在籍し、その平均調査経験年数は10年強になります。

アナリスト全員が中小型成長企業および新興市場企業の調査に携わっており、そのリサーチ力の評価は非常に高く、2011年ベストリサーチハウス・ランキング(新興市場)において、***8年連続で1位**を獲得しています。

発刊物として下記の資料の他、個別銘柄レポート、業界分析等がございます。

是非、担当のアドバイザーまでご用命下さい。

成長産業・企業の展望



今後の成長が期待される産業を調査・分析した資料です。

いちよし企業情報



中小型成長株を様々な角度から取材・調査・分析した資料です。

※J-MONEY(ユーロマネー誌特約)Spring 2012より

当社は、中小型成長企業に特化した戦略を一つの柱としています。中小型成長株への投資アドバイスをはじめ、株式の上場や引受、企業のM&Aや事業承継などのお手伝い、企業経営者の資産保全等、中小型成長企業とその経営者の皆様の金融に係わるサポートを行っております。

また、そのビジネスを支える柱として、『いちよし経済研究所』の専門アナリストによる情報の収集・発信力、『いちよしアセットマネジメント』の投資信託や年金・特金の運用力、『いちよしビジネスサービス』は中堅企業へのオフィス用品販売をはじめ災害・防災対応、コスト削減に関する様々な問題に対しサポート力を発揮しております。



中小型成長企業に特化したグループ力

地元 に根ざした証券会社



小豆島支店
小豆島で唯一の証券会社です。

私たちは、企業活動を通じて地域社会の発展に貢献することで、その地元において信頼され必要とされる存在になることを目指しております。

具体的には、地元税理士事務所のご協力を得て税務相談会を開催したり、地域の中堅・中小企業や新興企業の経営者の皆様が、日頃から抱えていらっしゃる企業経営や資産管理に関するお悩みをご一緒に解決していくご提案をしています。

今後も他社にはない細やかなサポートをひとつひとつ積み重ね、地元 に根ざした企業活動を継続して参ります。

当社では、どんなに人気が高く売れ筋の商品であっても、リスクが高く仕組みが複雑な商品は、個人のお客様にはお勧めしておりません。

当社は、お客様に安心して資産運用を行っていただくために、中長期にわたる安定運用を目指した商品をお勧めしております。

具体的には、「貯蓄から投資へ」を見据え、格付けを重視した国内外の債券で運用する商品群を「ベース資産」と位置付け、商品ラインナップの軸としております。

「売れる商品でも、売らない信念。」

本当にお客様に喜んでいただける商品をご提供することが、10数年来、私たちが貫いてきた信念です。



人気よりも『安心』を重視した商品をご提案

お客様との対話を大切にしたアドバイス活動

私たちはお客様と、フェイス トゥ フェイスでお話しさせていただくことを心がけています。なぜなら、お客様一人一人の資産運用に対する考え方は様々であり、その様々なニーズにしっかりと応えるためには、じっくりと対話させていただく必要があると考えるからです。

資産運用についてのご質問・ご要望等がございましたら、お気軽にご相談下さい。ご納得いただけるまで、ご説明させていただきます。

数ある金融機関の中から当社を選んでいただいたお客様に、ご満足していただけるサービスと商品をご提供したい。

私たちはこれからも、お客様との対話を大切にしたアドバイス活動を続けて参ります。



いちよしメンバーズクラブのご案内

いちよしの インターネットサービス(無料)

ご自宅等のパソコンからお客様の口座情報および投資情報をご覧いただける「いちよしメンバーズクラブ」をご用意しております。

サービス内容

- お客様の口座情報をご確認いただけます。
 - ・預り資産
 - ・過去のお取引
 - ・特定口座内の譲渡損益等
- 投資情報をご覧いただけます。
 - ・株価チャート、各種テクニカル指標
 - ・主要投資信託の基準価額
 - ・銘柄別アナリストレポート等
- 電子交付サービスがご利用いただけます。
お客様の取引報告書や残高報告書等を郵送に代えてインターネットを通じてスピーディーに交付させていただくサービスです。交付された書面はお客様のパソコンに保存・管理できます。



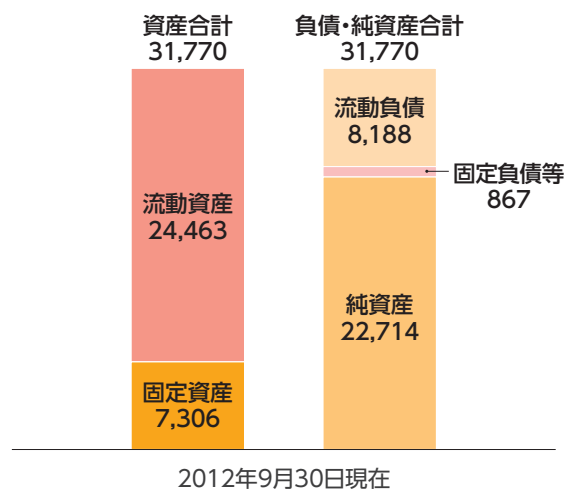
いちよしメンバーズクラブ

<http://www.ichiyoshi.co.jp/membersclub/index.html>

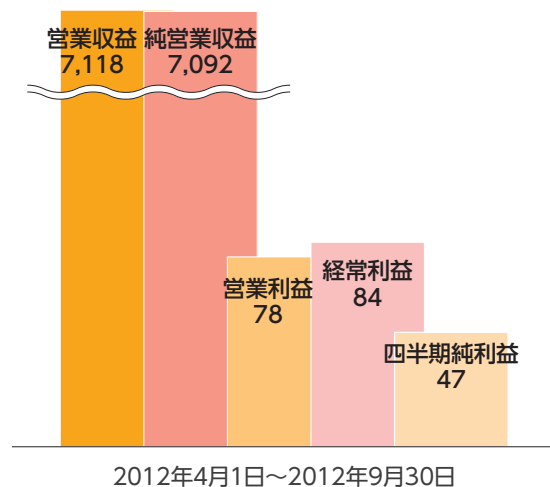
ご利用にはお申込みが必要となりますので、お取引支店または下記フリーダイヤルまでお電話下さい。
0120-925-144 受付時間 8:30~17:00(土日祝日を除く)

財務ハイライト

第2四半期連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



第2四半期連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



IR INFORMATION

第70期定時株主総会のご報告

平成24年6月23日(土)、ロイヤルパークホテル(東京都中央区)にて第70期定時株主総会を開催いたしました。

当社は、多くの株主の皆様にご参加いただけるよう、毎年6月の土曜日に株主総会を開催いたしております。今期は、山崎新社長になって初めての株主総会ということもあり、当日は過去最多の408名の株主様にご出席を賜りました。

株主総会では、資料とスクリーンを使って当社の現状と今後の取り組みについてご説明させていただき、株主の皆様からは貴重なご意見やご質問を多数頂戴することができました。

頂戴いたしましたご意見は真摯に受け止め、今後の持続的な業績向上に役立てさせていただきます。



懇談会のご報告

株主総会終了後に立食形式による懇談会を開催いたしました。

懇談会には全役員が出席し、株主の皆様との交流を深めさせていただいております。

これからも、当社へのご理解を深めていただけるように「ふれあい」の機会を大切にしていける所存です。

第71期定時株主総会のご連絡

次期株主総会は平成25年6月に開催する予定です。詳細は平成25年5月下旬発行の「招集ご通知」にてご連絡させていただきます。株主の皆様のご来場をお待ちしております。

会社概要(単体)

会 社 名	いちよし証券株式会社 (証券コード: 8624) Ichiyoshi Securities Co., Ltd.
創 立	1950年8月18日
本 社 所 在 地	東京都中央区八丁堀二丁目14番1号
代 表 者	取締役(兼)代表執行役社長 山崎 泰明
電 話	03-3555-6210(代表)
資 本 金	145億77百万円(2012年9月末現在)
純 資 産	224億92百万円(2012年9月末現在)
自己資本比率	72.7%(2012年9月末現在)
従 業 員 数	847名(2012年9月末現在)
支 店 数	46店舗(2012年9月末現在)

株式事務のご案内

事 業 年 度	4月1日～翌年3月31日
期 末 配 当 金 受領株主確定日	3月31日
中 間 配 当 金 受領株主確定日	9月30日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
株主名簿管理人 特 別 口 座 の 口 座 管 理 機 関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料)
上 場 金 融 商 品 取 引 所	東京証券取引所市場第一部 大阪証券取引所市場第一部
公 告 の 方 法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.ichiyoshi.co.jp/ (ただし、電子公告によることが出来ない 事故、その他のやむを得ない事由が生じた 時には、日本経済新聞に公告いたします。)